

# 多摩支部だより

## 多摩支部25周年

【二弁多摩支部副支部長】

鴨志田 恵美 (61期) Kamoshida Emi

### 1.ご挨拶

二弁の皆さまこんにちは。

第二東京弁護士会多摩支部の副支部長に選任されました61期の鴨志田恵美と申します。

この原稿を書いている3月末の時点では任期も開始していませんが、これが皆さまに届く6月末頃は、充実感でいっぱいか、ヘトヘトか、まだ何も分からないか…。おそらくまだ何も分からない状態だろうと思います。

### 2.多摩支部設立25周年

さて、東京三弁護士会多摩支部は東弁と二弁の多摩地域の会員らで平成10年4月に設立され、令和5年に設立25周年を迎えました（一弁も平成30年から正式に多摩支部の運営に合流しています。）

多摩には自治体も多くレセプションには多数の首長の方々が来てくださいました。

総勢13名の首長が少々照れ笑いをしながら壇上にずらーっと並んで順にご挨拶くださり、自治体と多摩の弁護士らがこれからも協力し合って市民へ法的サービスを提供しようという絆を深め

る機会になったように思います。写真1

### 3.シンポジウム「18歳成年でこう変わる！」

25周年記念企画として、無料法律相談会、遺言カフェに加え、3つのシンポジウムを開催しました。ここでは私も登壇した「18歳成年でこう変わる！」の思い出をつづろうと思います。

私も所属する法教育に関する委員会は、多摩地域の小中学校で年間100件近くのいじめ予防授業を行っているなど（子どもの権利に関する委員会と協同）、自慢をし出すと止まりませんが、この「18歳成年でこう変わる！」のシンポジウムも当委員会がメインとなって開催しました。

平成30年の民法改正で成人年齢が18歳となったことを受け「大人として扱われる意味」「気をつけよう！あなたを狙う消費者被害」「身を守るための労働のルール」「18歳とこどもの法律」の4つのリレー講義と18歳の現役高校生4名と弁護士4名でのパネルディスカッションを行いました。

写真2

私の担当は「大人として扱われる意味」という



写真1 首長の方々の交流の場にもなったと思います

東京三弁護士会多摩支部設立25周年記念シンポジウム 参加無料 申込不要

### 18歳成年でこう変わる！

2024年3月2日(土) 13:30~16:00  
【会場】八王子市学園都市センター イベントホール  
(八王子市旭町9番1号八王子スタジアム12F ※JR八王子駅徒歩3分)

第1部 弁護士によるリレー講義  
① 大人として扱われる意味～18歳で変わる世界～  
② 気をつけよう！あなたを狙う消費者被害  
③ 身を守るための労働のルール  
④ 18歳とこどもの法律～少年法や児童福祉法など～  
※18歳を指す大人になる年齢に合わせた知識やスキルを4人の弁護士によるリレー形式でわかりやすく解説します。

第2部 パネルディスカッション  
【パネリスト】高校生(4名) / 弁護士(4名)  
※18歳を指す大人になる年齢に合わせた知識やスキルを4人の高校生と4人の弁護士によるリレー形式でわかりやすく解説します。

【18歳成年に関する意見や質問を募集します！】  
楽しみながら学ぼうと、弁護士に聞いてみたいことなど、お声かけの意見や質問は必ずアンケート用紙(参加券)と一緒に取り上げる予定です。【受付日時】2月16日(金曜) ※Googleフォーム

主催：東京三弁護士会多摩支部 後援：八王子市  
【お問い合わせ】東京三弁護士会多摩支部事務局【TEL：042-548-3800】  
※参加無料など配慮を必要とされる方は2月7日(金曜)までにお声かけください。

写真2



総論的パートです。

もともと、私はこのシンポジウムに関わらない予定でした。しかし「予定している登壇者が全員男性になってしまうので出てください」と頼まれ「また女性だからってかい！」と内心は少々拗ねながらも、根っからのイベント好きな私は具体的な役割も把握しないまま「快諾」してしまいました。

その後、私の役割はリレー講義のトップ、高校生とのディスカッションだと知らされ「ぎゃあ」と思いましたが、軽率に引き受けたのは自分の責任ですから「分かりました！」と元気よく返事するほかありませんでした。

私が実行委員会に加わった時点では、もう準備もかなり進んでいました。

その後も進んでゆく準備の入念さに驚き感心しつつ、私も自分が使う教材作成、パネルディスカッションの準備に夢中になり気付けば午前2時ということもありました。

私がもうひとつ頑張ったのは広報です。

少しでも多くの方、特に18歳前後の方に来て欲しいのは当然です。

まずは大学1年生19歳の甥っ子に「みんなに焼き肉を奢るから、友だち連れて来て！」と声を掛けたところ「誘ってみるけど人数に上限はある？」と、私の財布を脅かすことを言いながらも来てくれることになりました。

次に、高3、中3の親戚に声を掛けましたが、高3の子は卒業式、中3の子は部活の3年生を送る会で「残念だけど」との返事でした。

ほかにちょうどよい年頃の親戚はおらず、身内作戦は1人で終了、外部への広報を始めました。高校・大学には弁護士会から既にチラシを送っていましたが、せっかく会場の八王子市学園都市センターのすぐ近くに事務所を構えているのだからと近所へチラシを配ることにしました。

大学受験予備校、専門学校、自動車学校、スーパー等々…。

ギター屋さんを覗いて「高校生や大学生のお客さんも来ますか？」と聞いたら「来ますよ！」とドヤ顔でチラシを置いてくださいました。

どの配布先もターゲットになった理由が明確だったのか全く警戒されず楽しいチラシ配りでした。



写真3 不思議と緊張しませんでした



写真4 高校生たちも楽しそうでした

さていよいよ当日です。

完璧な準備をしてくださった先生方の努力を思うと気が遠くなりつつも、そのステージに立つからにはそれを1ミリでも無駄にはいけないと強く覚悟を決めました。

定員200人ほどの会場に来場者は54名、数字だけ見ると若干少なめですが、4席に1名という割合は、ステージから程よく見えました。写真3

幸い、講義もパネルディスカッションもなかなかの出来で、見に来た弁護士たちも褒めてくれました。

パネルディスカッションでは、高校生たちの「携帯電話は自分で買いたいけどプランが難しそう」「親や先生などに『選挙に行け』って言われられないために行く」「情報収集はTikTokが多い」などリアルな声が聞け、とても盛り上がりました。写真4

来場者からの評判もよく、またの開催もあるかもしれません。その際は皆さまも是非お越しください。

ちなみに、甥っ子からは「今日みたいなのを見ないと危ない若者もいると思う」「焼き肉ありがとうございました！雰囲気もよくて美味しかったで～す!!」との感想を貰いました。

二弁の皆さま、まずは今期1年どうぞよろしくお願いたします。

